

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	専門学校 福岡医療経営学院
設置者名	理事長 高木 邦格

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
商業実務専門課程	医療事務科	夜・通信	6単位	6単位	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

https://fhmc.takagigakuen.ac.jp/information/

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	専門学校 福岡医療経営学院
設置者名	理事長 高木 邦格

1. 理事（役員）名簿の公表方法

<https://fhmc.takagigakuen.ac.jp/information/>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	私立大学名誉学長	R2.2.5 ~ R10.2.4	組織運営体制のチェック機能
非常勤	株式会社代表取締役社長	R6.6.1 ~ R10.5.31	組織運営体制のチェック機能
(備考)			

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	専門学校 福岡医療経営学院
設置者名	学校法人 高木学園 理事長 高木邦格

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>毎年 12 月～2 月にかけて、次年度の授業科目の担当講師を選定し、各担当講師に次年度の授業計画 (シラバス) の作成を依頼する。</p> <p>毎年 3 月に次年度の授業計画 (シラバス) 集の冊子を作成する。</p> <p>毎年、4 月に授業計画 (シラバス) 集を担当より学生へ配布し、その使用方法や目的をオリエンテーションで説明する。また、担当講師よりその授業科目の初日にシラバスに基づいたオリエンテーションを実施する。</p>	
授業計画書の公表方法	https://fhmc.takagigakuen.ac.jp/information/
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>履修の認定に関しては、学則第 4 章の第 21 条から第 24 条に定め運用している。また、第 22 条の別に定める規定として、履修規程第 1 条から第 19 条を定め運用する。</p> <p>単位の授与に関しては、履修規程第 17 条の通り、運営会議の議を経て行う。なお、学則や履修規程に関しては、「学生案内」に記載し、入学初年度の 4 月に担任より学生に配布しオリエンテーションで説明を行う。</p>	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)
成績評価の方法は、「授業計画(シラバス)集」に記載しており、また、「学生案内」の履修規程の第13条と第14条において成績を定める。

基準は、

評価	GP	100点法
秀	4	90点以上
優	3	89～80点
良	2	79～70点
可	1	69～60点
不可	0	59点以下

で履修規程の中に定める。

客観的な指標の
算出方法の公表方法

<https://fhmc.takagigakuen.ac.jp/information/>

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)
卒業に関しては、学則第5章第25条と第26条および履修規程第18条と第19条に定めている。また、履修規程第19条の通り、卒業判定会議の議を経て、学院長が卒業を認定する。なお、学則および履修規程は「学生案内」に記載されており、入学初年度の4月に担任より学生に配布しオリエンテーションで説明を行う。

卒業の認定に関する
方針の公表方法

<https://fhmc.takagigakuen.ac.jp/information/>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	専門学校 福岡医療経営学院
設置者名	学校法人 高木学園 理事長 高木邦格

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://fhmc.takagigakuen.ac.jp/information/
収支計算書又は損益計算書	https://fhmc.takagigakuen.ac.jp/information/
財産目録	https://fhmc.takagigakuen.ac.jp/information/
事業報告書	https://fhmc.takagigakuen.ac.jp/information/
監事による監査報告（書）	https://fhmc.takagigakuen.ac.jp/information/

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業分野		商業実務専門課程	医療事務科				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2,325/77 単位時間/単位	単位時間 2250/75 単位	単位時間 /単位	単位時間 75/2 単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
	夜		2,325/77 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		11人	人	2人	9人	11人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 日本病院会「診療情報管理士」指定科目を軸に医療事務業務全般を網羅したカリキュラムを構築。毎年、「授業計画（シラバス）集」（冊子）を作成し、入学年度に学生に配布し計画的に授業を実施する。
成績評価の基準・方法
（概要） 成績評価の方法は「授業計画（シラバス）集」（冊子）に記載している。 また、「学生案内」（冊子）の履修規程（第14条と第15条）に成績評価の基準を定めている。
卒業・進級の認定基準
（概要） 卒業に関しては、学則第5章第25条と第26条および、履修規則第18条と19条に定めている。また、履修規程第19条の通り、卒業判定会議の議を経て学院長が認定する。
学修支援等
（概要） 担任を配置し、ホームルームや定期的な個別面談、学期末ごとの三者面談を実施し学生個々の状況を把握する。その他、個別指導のほかに学生家族との連絡調整や情報提供を行い卒業まで学修を支援する。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
0人 (100%)	0人 (0%)	0人 (0%)	0人 (0%)
（主な就職、業界等） 2024年4月開校のため実績なし			
（就職指導内容） 就職説明会・キャリア支援講座（自己分析・面接指導・就職セミナー・個別相談等）			
（主な学修成果（資格・検定等）） 医師事務作業補助技能認定試験・診療情報請求事務能力認定試験（医科）など			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
11人	0人	0%
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任を配置し、ホームルームや定期的な個別面談、学期末ごとの三者面談を実施し学生個々の状況を把握する。その他、個別指導のほかに学生家族との連絡調整や情報提供を行い支援する。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
医療事務科	100,000 円	480,000 円	300,000 円	その他内訳 (設備費 200,000 円・維持費 100,000 円)
診療情報管理専攻科	100,000 円	480,000 円	300,000 円	その他内訳 (設備費 200,000 円・維持費 100,000 円)
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://fhmc.takagigakuen.ac.jp/information/ (2025年度より上記 URL より公表予定)		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 企業等委員、在校生の保護者の代表、卒業生を含めた評価委員会を設置する予定。 評価委員会では、当学院の課題や現状の取り組み、今後の取り組み、具体的な内容に沿った項目について評価をおこない、学校運営の改善に取り組みことを目的とする。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
2025 年度から結果を公表するために委員の選任を行う予定		
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://fhmc.takagigakuen.ac.jp/information/ (2025年度より上記 URL より公表予定)		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://fhmc.takagigakuen.ac.jp/ (資請求メール: infofhmc@takagigakuen.ac.jp)
